

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止のため初対面がオンラインということも度々あり、直接お会いしてお話を伺ったり活動拠点に伺う機会は減っていますが、今できる方法を一緒に模索しながら引き続きいろんな方との出会いや提案を有機的につなげていきたいなと思っています。

英語学童に「ことしょ」を設置

マッチング
成立

お宝No.90 チーム「居場所いいばしょ」

お宝No.245 国境のないお家ULU

まちの居場所活性化事業として、人が集う居場所に自由に読める本を設置されているチーム「居場所いいばしょ」岡田泰弘さんに協力を依頼して、南区で英語学童をスタートされた「国境のないお家ULU」に「ことしょ」を設置していただきました。

コロナ禍で市図書館でのブックリサイクル事業が中止になるなか、メンバーのみなさんが手分けして本を集めに奔走してくださったそうです。「ことしょ」として設置された本棚にはいろんな絵本や児童書が並んでいました。

これからたくさん親子が利用される「国境のないお家ULU」さんで、「ことしょ」の本を介したコミュニケーションがとられると嬉しいですね。



「ことしょ」設置された「国境のないお家ULU」代表の伊藤さん。

「ことしょ」とは…「古都」+「図書」の造語で、まちの居場所をより活性化させる方法のひとつとして、市民の皆さんから寄贈してもらった本を自由に読んで交流できるように、まちの居場所に本を設置するプロジェクトです。

オンラインで本格的な音楽プログラムをお届けします

マッチング
成立

お宝No.152 音楽福祉工房はればれ

お宝No.240 高齢者福祉施設西院

音楽福祉工房はればれさんは、これまでに高齢者福祉施設や児童館など幅広い世代のみなさんに、訪問音楽コンサートを届けてこられました。それが、コロナ禍により訪問コンサートの実施が厳しくなり、新たな活動計画をひく必要に直面しました。今年度は助成金を受けて、動画ライブ配信やオンライン配信での音楽プログラム作りに挑戦されています。youtubeを使ったライブ配信は施設に限らず個人での参加が可能です。

今年度の新たな挑戦として、Zoomを利用してオンラインで双方向でのやりとりをしながら音楽体験を届ける事業に参加してくださる施設さんを探しておられました。課題は、サービスを活用する施設側に利用者全員で視聴できるような映像通信・設備環境が整っていることや、オンライン配信イベント参加に慣れたスタッフさんの存在が必要なところでした。

今回は、同じまちづくり・お宝バンク提案者でオンラインイベントも主催された経験をもつ高齢者福祉施設西院さんの協力を得ることができ、8月末に少人数対応と多人数対応の2パターンのオンライン音楽プログラム実施が決定しました。

オンラインで双方向的な音楽をより楽しんでいただけるように、国立民族学博物館の「[みんぱく](#)」を参考に、はればれさんの「楽器パッケージ」を事前にお届けして、当日参加者が楽器演奏も楽しめる内容になる予定です。



高齢者福祉施設西院さんは、「[京都ダンスでつながろうプロジェクト](#)」さんの紹介で全国一斉参加の「[オンラインタンゴセブピー](#)」に参加していただきました。なかなか対面での施設行事の実施が難しい昨今、オンラインイベント参加の環境整備とスタッフのスキルも大切だなと感じています。

東京と全国のボランティアスタッフがつながって実施している「[オンラインタンゴセブピー](#)」に参加の西院施設利用者のみなさん（画像右）



お宝No.392 おもちゃ映画ミュージアム

1968年に封切られた時代劇映画「祇園祭」をご存じでしょうか。

祇園祭期間のみ京都文化博物館で毎年上映されているので、実際に観たことは無くても、ポスターなどをご覧になってその存在をご存じの方はいらっしゃるのではないのでしょうか。

映画「祇園祭」は、京都府が中心となり、京都市も協力して連携して作られ、府市民から一口1000円で会員を集めるなど、今のクラウドファンディングのような仕組みも活用するなどして資金調達されています。また、祇園祭の山鉾保存会も協力して現物の山鉾が一部提供されたほか、撮影のために山鉾を新調するなど、今では実現不可能なレベルで製作された映画です。

“参加する”映画「祇園祭」(1968年)の思い出 発掘・記録プロジェクト 情報大募集!!

おもちや映画ミュージアム
TOYFILM MUSEUM
〒600-8281 京都府京都市中京区錦町5-1
TEL 075-803-0033 FAX 075-803-0034
まで、ご連絡ください。

映画「祇園祭」に関する映像や写真、協力会ニュース、上映会のチラシなどの資料と思い出大募集!



おもちや映画ミュージアム
TOYFILM MUSEUM
京都府京都市中京区錦町5-1
TEL 075-803-0033 FAX 075-803-0034

そんな映画「祇園祭」の、当時の関係者やエキストラ参加した方、当時の映画資料をお持ちの方などを探し出し、インタビューした内容やお預かりした資料を冊子にまとめるプロジェクトが進められています。

今回は、まちアドさんからの情報提供もあり、映画撮影当時にご家族がエキストラ参加された方から山鉾保存会の元理事長さんをご紹介いただき、さらにはその方から次の協力者を紹介していただく数珠繋ぎの情報提供が叶いました。

情報提供者には、映画「祇園祭」の研究者でもある滋賀県立大学の京楽教授にインタビューをしていただき、“参加する”映画「祇園祭」の記録冊子が発行される予定です。

昨年度にも同研究発表講演と上映会が開催され、資料集が発行されています。詳細はおもちや映画ミュージアムへお問い合わせください。

7月に開催された今プロジェクトの資料展示が新聞でも紹介されました。
詳しくは[ホームページ](#)をご覧ください。

クラウドファンディング準備中です

お宝No.399 (有)キタ商事 代表 荒川朋彦

北区紫野エリアの魅力を地域に縁のある人たちの手で発信していく「むらさきスタイル」プロジェクトに取り組むチームメンバーがクラウドファンディングに挑戦されます。

マルシェやたのしいイベントが開催されている地域の活動拠点「[新大宮広場](#)」につづき、その近くに「新大宮広間」をオープンするための資金を募集します。

新大宮広間では、1階を情報発信拠点として普段は無料で利用できる居場所とし、有料エリアの2階は「むらさきスタジオ」として映像の制作・編集ができるレンタルスタジオや映像上映ができる和室を用意し、全体で子供連れ家族も楽しめる地域のもうひとつの拠点づくりを目指しています。

9月にクラウドファンディングスタート予定です!

「空き家から広間へ みんながつくるあらたな居場所」をコンセプトに、オープンを目指している「新大宮広間」の機材を購入する資金をクラウドファンディングで募集します。

クラウドファンディングで応援してくださった方が、達成後も新大宮広間に関わり続けていただけるようなリターンも考え中とのことです。ぜひチェックしてみてください。クラウドファンディングがスタートしましたら、まちづくり・お宝バンク進捗記事でもお知らせいたします。

READYFOR(株)との基本協定締結に基づき、「まちづくり・お宝バンク」取組提案者が、READYFOR株式会社クラウドファンディングサービスを利用した場合、目標金額を達成したときに発生する**利用手数料(フルサポートプラン17%、シンプルプラン12%)**が、それぞれ**2%減額されます**。詳しくは[みんながつくる京都ホームページ](#)をご覧ください。



空き家から広間へ みんながつくる新たな居場所

新大宮広間